

地域防災力充実強化大会in徳島2018 ～みんなで広げよう!地域防災力の輪～

消防団を中核とした地域防災力の充実強化を図るとともに、地域住民や自主防災組織をはじめ、教育、医療・福祉関係者等を含めた各界各層の連携を深めることを目的として、徳島県徳島市において「地域防災力充実強化大会in徳島2018」を開催します。

1. 日時及び場所

日時：平成30年11月13日（火）13時00分～17時05分（予定）

場所：アスティとくしま（徳島県徳島市山城町東浜傍示1番地1）

2. 内容

- (1) 基調講演（兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科長・教授 室崎益輝氏）
- (2) 事例発表（うずしお少年少女消防クラブ、那賀高校防災クラブほか）
- (3) ゲストトークショー（徳島ライフセービングクラブ代表 源 純夏氏）
- (4) 総括（徳島大学環境防災研究センター長・教授 中野 晋氏）

主催：総務省消防庁、徳島県、徳島市、公益財団法人徳島県消防協会 共催：徳島新聞社

【編集後記】「地域防災を担う人づくり」

9月18日に日本消防協会の主催で海外からアメリカ、ドイツ及びフィンランドの消防関係者、また国内からは総務省消防庁の幹部、3県市の首長や危機管理監にご参加いただき、「地域防災を担う人づくり」をテーマに国際シンポジウムが開催された。そこで重要と感じたことは、地域の人々に自らを守るという自分達の責任をいかに強く認識してもらうかということであった。

7月の西日本豪雨災害においても、広島県東広島市や岡山県総社市の自主防災組織や防災リーダーの働きで高齢者世帯も含めて全戸が無事に避難できた例などが報道に取り上げられていた。今年の相次ぐ災害を見てもわかるが、いつでもどこでも災害が起こりうるのである。地域自らが自主防災組織を含め地域の防災体制をいかに強固なものにしていくかが求められており、そのための人づくりが極めて大きな課題である。

折しも総務省消防庁において、今年度事業で自主防災組織等のリーダー養成のための教育訓練のカリキュラム作成など人材育成の方策に関する検討が進められている。その成果に大いに期待したい。

地域防災に関する総合情報誌 **地域防災** 2018年10月号（通巻22号）

■発行日 平成30年10月15日

■発行所 一般財団法人日本防火・防災協会

■編集発行人 西藤 公司

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16（日本消防会館内）

TEL 03 (3591) 7123 FAX 03 (3591) 7130

URL <http://www.n-bouka.or.jp>

■編集協力 近代消防社